

令和7年度南信州きゅうりモニタリングデータ活用現地研修会 開催要領

1 目 的

夏秋きゅうり栽培における環境モニタリングデータの活用方法と高単収に繋がる要因を検討するため、データ活用に関心のあるきゅうり栽培者を対象に現地研修会を開催する。

2 主 催

長野県南信州農業農村支援センター
南信州農業振興協議会

3 日時・場所

- (1) 令和7年7月 16 日(水) 10:00～11:30 高森町山吹 (株)市田柿本舗ぷらうほ場
- (2) 令和7年8月 25 日(月) 10:00～11:30 飯田市山本 濱島さんほ場
- (3) 令和7年9月 24 日(水) 10:00～11:30 高森町吉田 木下さんほ場

※別添地図参照

4 開催内容

- (1) 環境モニタリングシステム「アルスプラウト」の導入と基本操作について
 - ・環境モニタリングシステム導入の背景と目的、システムの紹介、センサーの設置方法等
- (2) データの分析と活用方法について
 - ・各データの読み取り方、データを活用した栽培管理の方法検討
- (3) データに基づく栽培管理の改善について
 - ・データに基づいて栽培環境を改善する方法や栽培環境を改善した事例紹介
- (4) 意見交換

5 参集範囲

データ活用に関心のあるきゅうり栽培者、JA みなみ信州技術員、長野県農業技術課・長野県南信州農業農村支援センター職員

6 参加申込

各開催日の2日前までに南信州農業農村支援センター 技術経営普及課(ファクシミリ 0265-53-1629 又は 電子メール minami-aec@pref.nagano.lg.jp 又は Microsoft Forms (以下の2次元バーコードより))で申込を行う。

